

2級

(G)

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

設問(三)と(四)問2の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(Answer)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 閣僚としての責務を果たした。
2 神への畏敬の念を心の内奥に秘める。
3 脊椎が変形して神経を圧迫する。
4 公文書に記名し押印する。
5 時代の奔流にのまれる。
6 遠からず還暦を迎える。
7 胆汁が逆流し食道炎を引き起こした。
8 大仏の開眼供養が執り行われた。
9 荘重な葬送曲が会堂に響きわたる。
10 秀逸なストーリー展開に感嘆した。
11 勝利を決する殊勲のゴールを奪った。
12 人倫に背く行為を指弾する。
13 温暖化が泥炭地の乾燥を促す。
14 職工六百人余りが同盟罷業に入った。
15 駅構内で定期券を拾得した。
16 遡上してくるサケで川が盛り上がる。
17 精緻を極めた文様が織り出してある。
18 難詰するような口調で問いかけた。
19 参道の灯笼に火を入れる。
20 猟銃に弾を充填して獲物を待つ。
21 子供たちを慈しみ育てる。
22 改宗しない人々を容赦なく虐げた。
23 蛇が鎌首をもたげている。
24 ドアに手紙が挟まっていた。
25 戯れにこんな物語を書いてみた。
26 論戦の火蓋が切られた。
27 赤ん坊に産湯を使わせる。
28 三選手がゴール前で激しく競る。
29 自分の地位が脅かされるのを恐れる。
30 本殿の隣に神楽殿があった。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

亭 呉 軟 再 毀
死 摩 麻 企 勾

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 弾劾 6 徹宵
2 禍福 7 諭旨
3 不浄 8 顕在
4 遵法 9 余韻
5 旦夕 10 氾濫

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1)～(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二文字で記せ。(20) 2×10

ア 優勝(1)
イ 古今(2)
ウ 抑揚(3)
エ 容姿(4)
オ 夏炉(5)
カ (6) 牛後
キ (7) 分別
ク (8) 瓦解
ケ (9) 放語
コ (10) 千万
いかん
けいこう
しりよ
たんれい
とうせん
どほう
とんぎ
まんげん
むそう
れっぱい

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 見目かたちが整っていて美しい。
12 ものの役に立たないもの。
13 比肩するものがいたためしがない。
14 文や声の調子に高低、緩急の変化をつける。
15 ばらばらにこわれてくだける。

2級

(G)

この面の設問(五)〜(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1〜5の対義語、6〜10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- 1 哀悼
- 2 絶賛
- 3 富裕
- 4 興隆
- 5 概略
- 6 寄与
- 7 全治
- 8 猛者
- 9 積算
- 10 屋敷

いさい・けいしゆく・ごうけつ  
 こうけん・すいび・ていたく  
 ばどう・ひんきゅう・へいゆるいけい

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 コウテツの扉に侵入を阻まれる。
- 2 不祥事で大臣がコウテツされた。
- 3 被疑者の身柄をコウソクする。
- 4 心筋コウソクを発症する。
- 5 多くのセンパクが航行する。
- 6 センパクな知識を振り回す。
- 7 当店キンセイの和菓子でございます。
- 8 男子キンセイの寮に住んでいる。
- 9 タオルで顔をフク。
- 10 臆病風にフかれる。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 強力な統率力と機略縦横の戦術の才を兼ね備えた胆大心小のサッカー監督が上層部と障突して退任する。
- 2 米国で、銃所持の権利要護を訴える団体の有力メンバーの女性が息子の誤射した銃弾を受け負傷した。
- 3 発掘調査で焼け焦げた瓦や家財道具を排棄した穴が見つかり、江戸期の大火の痕跡であることが確認された。
- 4 嗅覚の英敏さなどを武器に捜査活動を助ける警察犬の九割弱は民間で飼育され警察の要請に応じて出動する。
- 5 食料価格の高騰や外貨不足など国内経済が悪化するスーダンで公立動物園のライオンが飢餓状態にある。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 何度大損してもコリルことがない。
- 2 希望に胸がフクラム。
- 3 彼の好意がかえってウトマシイ。
- 4 キタエレば必ずものになるだろう。
- 5 考え方が甚だしくカタヨツている。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 こざかしさよりもグチヨクを尊ぶ。
- 2 カブンにして存じません。
- 3 市場が活況をテイする。
- 4 オウヒが男子を出産した。
- 5 試合中に肩をダッキュウした。

- 6 現今の諸問題をホウカツして述べる。
- 7 コウキン加工されたまな板を使う。
- 8 うわさのシンギの程は定かではない。
- 9 株を売って資金をネンシュツした。
- 10 紛失した図書のベンショウをする。
- 11 反対派のカイジユウを画策する。
- 12 敵の悪辣極まる陰謀をフンサイする。
- 13 警察の手をワズラわすことになった。
- 14 馬がハナヅラを肩に押しつけてきた。
- 15 父が怒るのもユエなしとしない。
- 16 清澄な湧き水で酒をカモす。
- 17 タダし書きが目に入らなかった。
- 18 工事には技術的な困難がトモナった。
- 19 至る所に春のキザしが見える。
- 20 ヒザを交えて心ゆくまで話し合う。
- 21 まぶたが赤くハれるほど泣いた。
- 22 マドギワで猫が外を眺めている。
- 23 覆水ボンに返らず。
- 24 反旗をヒルガエす。
- 25 二の句がツげない。

(下へつづく)

おわり